

「美容にお金をかける意味が分からない」から一転、“美容オタク”に 前田敦子が「使命だと思っている」美容を語りつくす！

美容グッズ“神7”や最低1時間のナイトルーティーン、こだわりのメイク道具など初公開

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：牛田 圭一）が運営する、国内最大級のヘアサロン・リラク&ビューティーサロンの検索・予約サービス『ホットペッパービューティー』のYouTubeチャンネル「ホットペッパービューティーTV」に、俳優として幅広い活躍を続ける前田敦子さんが出演しますので、概要をお知らせします。もともとお金をかける対象ではなかった美容が、出産・育児後に一気にハマり、「使命」と表現するまでになったこだわりや、マストアイテムの数々を初公開。その根本にある行動原理と前田さんの今後に迫りました。

■ 出産を機に“美容オタク”に「美容代月に最低10万円」「ナイトルーティーンは使命」

AKB48 不動のセンターとして時代をつくり、出産育児を経てまもなく34歳に。SNSでは「今が一番きれい」とも言われる前田敦子さんが『ホットペッパービューティーTV』に出演します。インタビューでは、「30代に入ってから美容代は最低月10万円かけています」と赤裸々に告白してくれました。「若いころは美容にお金をかける意味が分からなかった」と語る前田さん。育児に全力投球した結果、「（自身の美容は）どうでもよくなった」期間が1年半ほどあったといい、「その立て直しが本当に大変でした。美容のことに詳しいお姉さんたちに根掘り葉掘り情報を聞いて、いろいろ試すようになりました。」

すっかり“美容オタク”になった今では、若手俳優から美容について質問されるほどになったそうで、「ものすごい情報量を送り付けます（笑）。人に勧めて意識が変わる瞬間が嬉しいし、その人から新しい情報を聞けるのも楽しい」と美容ライフを楽しんでいる様子。そんな前田さんのナイトルーティーンは、「夜は湯船に漬かってEMSをしながらトレーニング。お風呂出たらホームケアの光治療、化粧水の前の導入液を3種類、パックしながらヘアケア、その後もう一回導入液でパックを浸透させて、5種類くらい化粧水や美容液を塗って、顔面べったべたの状態です（笑）。どんなに疲れていても1時間くらいかけて、絶対に一つの工程も落とさずに使命だと思ってやります」と明かしてくれました。『「ちゃんとケアしている私、いいかも』と思える積み重ねが自己肯定感を生んでくれると思います。私は結局仕事が好きで、仕事のためなら頑張れる。何かのために、それだけのためにやってみることから始めると続けられるかもしれません』と視聴者にアドバイスを送りました。



本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

2025年7月9日

■ 初公開！美容家電もぎっしりのバッグから現れた前田さんの美容グッズ“神7”は？

今回、前田さんはバッグとメイクポーチを初公開してくれました。「現場に行くときは必ず持っていきます」という前田さんのレザーバッグは、日傘や財布、鍵といった日用品以外は全てがメイク道具と美容グッズで、重さは「体感柴犬くらい」というチャンネル史上過去最大となる約10キロに。そんなレギュラーメンバーのアイテムたちの中でも目を引くのは、2台の美顔器と5台のEMS機器をあわせた7つの美容家電。「現場に向かう車の中でジェルパックをして、現場で数種類の美容液を使いながら美顔器を当てます。スカルプケア、リフトアップローラー、美容鍼ローラー、リリースガンをあわせて、私の美容グッズ“神7”ですね（笑）。これを持っていればどんな現場でも大丈夫と安心できます」。ポーチの中身も初公開され、14歳から自分で研究を重ねてきたという、こだわりの目元メイクアイテムがずらり。ファンデや眉はプロに任せつつも、「目元だけは自分じゃなきゃ落ち着かない」とアイラインはこだわりの3本持ち。一つひとつのアイテムに思いを込めて語ってくれました。



■ メイクさん・スタイリストさんを“ナンパ”？前田さんの驚きの行動力とは

美容についても人との出会いについても、「良いと思ったらまず行動」という前田さん。「気になる美容アイテムは全部試す。新作はネットやインスタで見つけてすぐポチる。肌が丈夫だから“これは違うかも”と思ったらやめればいいし、当たったら続ければいい」と、自身の体を実験台にするスタイルで臨んでいるそう。その感覚は人との出会いにも向けられているようで、「実は今日お願いしているメイクさんとスタイリストさんは私が“ナンパ”したんです」と告白。「現場で見かけてすてきだなと思ったメイクさんに声をかけてお願いしました。スタイリストさんはインスタで見つけて、DMでお願いしたのがきっかけです」と驚きの行動力を持つ一面をのぞかせました。

■ ロングヘアにピラティス…挑戦し続ける前田さんの今後は

AKB48時代の印象として定着している“ボブ”スタイルから一転、今前田さんは地毛でのロングヘアを目指しているそうです。「人生で地毛のロングは初めてなんです。15歳のときに映画の役でバツサリ切って以来、ずっとボブが自分の定番でした」と振り返り、「でも長い髪の女性ってやっぱり魅力的に感じて、今だからこそ挑戦したいと思いました」と語ります。「これまでヘアケアには無頓着だったけど、今はちゃんと乾かしていますし、良いドライヤーも買いました」と、ヘアの意識も確実に変化。さらに「ピラティスも数年続けていて、体つきが変わりました。最近はプロみたいな技にも挑戦しているんです」といたずらっぽい笑みを見せます。努力を惜しまず挑戦し続ける前田さんの今後に、ますます注目です。

■ YouTubeチャンネル「ホットペッパービューティーTV」配信予定

1本目「Look Back My Beauty 前編」：<https://youtu.be/2LHys-wRB9U>にて公開中

2本目「Beauty Backyard」は7月11日（金）19:00、3本目「Look Back My Beauty 後編」は7月13日（日）19:00に公開予定。

2025年7月9日

■ アザーカット



■ 出演者情報



前田 敦子 Atsuko Maeda

1991年千葉県生まれ。2005年に「AKB48」の第1期生として加入。中心メンバーとして国民的な人気を集め、12年に卒業後は俳優業に本格的に転向。

主な出演作に、『もらとりあむタマ子』（13）、『さよなら歌舞伎町』（15）、『旅のおわり世界のはじまり』（19）、『もっと超越したところへ。』（22）、『厨房のアリス』（24/NTV）、『一月の声に歓びを刻め』（24）、『ベイビーわるきゅーれ ナイスデイズ』（24）、『人事の人見』（25/CX）など。

©Kotori Kawashima

2025 年 7 月 9 日

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、人材派遣、マーケティング・マッチング・テクノロジーの3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>